

県政出張トーク実施結果報告

部局課室名	県土整備部 道路管理課	テーマ	公共施設のユニバーサルデザインの推進
実施日時	平成21年10月28日(水) 13:300~15:30	実施場所	富士河口湖町 中央公民館
県出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・県土整備部長 ・県土整備部次長 ・道路管理課長 ・富士東部建設事務所 吉田支所長 	参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・富士河口湖町身体障害者福祉会 3名 ・山梨県視覚障害者福祉協会(富士吉田支部) 5名 ・山梨県視覚障害者福祉協会(富士河口湖支部) 1名 ・山梨大学大学院医学工学総合研究部 1名
主な発言内容		県 当日の回答	県 後日の対応方針
<p>《富士河口湖町身体障害者福祉会の意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道137号の河口湖畔(県営駐車場付近)の歩道を整備する予定と聞いたが、この付近は、湖畔に植栽もあるので、街路樹を歩道に植えないでほしい。 <p>《視覚障害者福祉協会(富士河口湖支部)》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道をスピードを出して通る自転車が一番怖い。台数も増えている。 また、歩道に駐車している車も危ない。歩道を歩道として使用出来るよう注意していただきたい。 <p>《富士河口湖町身体障害者福祉会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道にススキがかぶって、通りにくい箇所があるので、草刈りをしてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収が困難で、歩道が行き止まりになる所は、車椅子の逃げ場を確保してほしい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹については、色々意見があるところだが、場所によって判断したい。 市街地や街中では、緑が必要だとの声が多いが、河口湖の周りでは山の緑もあるし、湖の景観のこともあるので、その辺も考慮して判断したい。 ・許可された歩道以外に、基本的に自転車は車道を走るのが原則です。 ・県で対応出来る範囲は、草刈りを実施している。 ・切り下げなどで、対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画では、歩道内に街路樹はありません。 ・今後、道路の改良を計画する際には、必要に応じて自転車道の整備なども、検討していきます。 ・当該箇所は、用地未買収のため歩道設置が困難なため、車椅子のスロープなど対応をします。

主な発言内容	県 当日の回答	県 後日の対応方針
<p>《視覚障害者福祉協会（富士河口湖支部）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路や歩道を整備するときは、造る前に私たち身障者の意見や地元の意見を聴いてほしい。健全者と感覚が違うので、必ず声をかけて意見を聴いてほしい。 <p>《視覚障害者福祉協会（富士吉田支部）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道と車道の区別をするのに、視覚障害者には段差が必要ですが、車椅子には邪魔だと思います。段差が無くても分かる工夫を考えてほしい。 <ul style="list-style-type: none"> ・甲府駅前など、点字ブロックは周りと同系色だと認識できない。弱視の場合、くっきりした色や黄色ならぼんやり見えるので、デザイン性も大事だが、コントラストも考慮してほしい。（黒と白など、くっきり違う色は認識出来る） <ul style="list-style-type: none"> ・介助（ガイド）する立場からすると、歩道の幅は並んで歩ける程度（1.5m程度）は欲しい。車道と歩道の色が違うと認識しやすい。（歩道が模様のようにになっているのは認識しづらい。） <ul style="list-style-type: none"> ・甲府駅南口のような凹凸のある歩道は、点字ブロックと間違えやすい。普通の舗装の歩道の方が判りやすい。 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道に道路照明がある（金鳥居通りなど）が、設置する位置を、もっと邪魔にならない所に設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を計画する際には、地元の要望など反映していますが、今後、身障者の声も設計の段階で聴きながら進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・（後述、甲府のボランティアセンター付近の状況参考） <ul style="list-style-type: none"> ・点字ブロックを周りと同系色にすることは避けて設置するようにします。黄色も、周りが黄色の同系色だと分かりにくいので、輝度差など心がけて、周りとのコントラストを付けるようにします。 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の幅は、2m以上が理想だが現状では、市街地などで全て対応するのは難しい。 <ul style="list-style-type: none"> ・最近、まちづくりの中で景観を重視したデザイン歩道も施工しているが、色調の対応は慎重に考えるようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の歩道設計の参考にします。 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の道路設計の参考にします。

主な発言内容	県 当日の回答	県 後日の対応方針
<p>・新しい道路や歩道を造るときには、障害者の意見を聴くことはもちろん、計画の段階から、フラット歩道や点字ブロックなどは設計に入れてほしい。 広い交差点では、音声対応信号機やエスコートゾーンを計画してほしい。</p> <p>《視覚障害者福祉協会（富士河口湖支部）》 ・フラット化について、歩道と車道の段差は2cmが車椅子に不便なら、1cmでもつけてほしい。 段差は、無くさないでほしい。</p> <p>・狭い歩道では、縁石は取り除いてほしい。 （河口湖駅前など） 町のまちづくり協議会の説明では「車が歩道に入って危ないから」とのことだが。</p> <p>・音声信号機の時間延長をお願いしたい。 河口湖駅前、7:00～21:00で、他は19:00までとなっている。せめて20:00まで延長してほしい。</p> <p>・騒音の問題もあるが、PICS（歩行者等支援情報システム）などの技術対応もしてほしい。</p> <p>《視覚障害者福祉協会（富士吉田支部）》 ・歩道の中央に電柱と標識柱が続けて立っているところがあるので、対応してほしい。</p>	<p>・意見を参考に、歩車道の段差の規格など検討します。</p> <p>・車止めなどの代替案を検討したい。</p> <p>・音声対応の時間延長については、関係機関に伝えます。</p> <p>・PICSについては、メーカーによって周波数などが異なるという課題があります。 まずは、規格の統一が必要です。</p> <p>・現地を確認して、関係機関に伝えます。</p>	<p>・今後の道路設計の参考にします。</p>

主な発言内容	県 当日の回答	県 後日の対応方針
<p>《山梨大学》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の問題は、聴覚障害の人にとっても自転車の歩道走行は危ない。 うまく分離できれば。 ・波打ち歩道（マウントアップ）の歩道は、解消されてきているが、歩車道境界をどう調整するかが課題。 ・段差 2 cmを垂直ではなくて、傾斜をつけて対応できないか。 <p>《視覚障害者福祉協会（富士吉田支部）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段差が 0 でも、点字ブロックやエスコートゾーンなどとの組み合わせで、分かる場合もあると思います。 <p>《山梨大学》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縁石の切り下げ部（横断歩道でない）は、段差が 5 cmあり、車椅子などは一度車道へ下りると、戻れないことがあるので、スロープを付けたほうが良いと思います。 <p>《視覚障害者福祉協会（富士吉田支部）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甲府の飯田通りでも、段差が大きくて車椅子が通れなかったことがある。（橋の取り付け部） <p>《視覚障害者福祉協会（富士河口湖支部）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車運転者のマナーが悪くて、障害者への配慮がない。マナーの向上をお願いした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道は、今後、考えていかなければならない問題と認識しています。 ・実際に体験して、意見を頂きたい。 ・体験していただくのが分かりやすいと思われます。 例えば、甲府のボランティアセンター付近の道路がエスコートゾーンと段差 0 の縁石で出来ており、視覚障害の方からも好評です。 皆さんも、ボランティアセンターに行く機会も多いと思われるので、実際に通った感想を聞かせて下さい。 ・道路設計の参考にします。 ・関係機関に伝えます。 	

主な発言内容	県 当日の回答	県 後日の対応方針
<p>《富士河口湖町身体障害者福祉会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良する際、ノンステップバスのスロープを活用できる構造に（バスと歩道の間隔を確保）してほしい。 <p>・広い通り（主要道路）にはエスコートゾーンを設置してほしい。特に新しい道路には必ず設置してほしい。 点字ブロックや音声信号も併せてお願いします。</p> <p>吉田では、富士見通り、横町通り、中央通り 河口湖では、役場前の通り などは、特にお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の合同庁舎には、点字はあるが、音声誘導（盲導鈴）が無いので、お願いしたい。 <p>《山梨大学》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーのマナーについては、車の速度を落とさせる「ハンプ」等の利用も考えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、道路改良する際には、身障者の方々の意見を聴いて、設計に反映させるようにしたい。 <p>・設計の参考にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関に伝えます。 <p>・設計の参考にします。</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は、現地調査も含めて利用者の立場の意見が聞けて有意義な話し合いでした。皆さんの意見を参考に、県土整備部として、出来ることから取り組んでいきます。UDの姿勢にあるように、「プロセスを大切に」「利用する人と一緒に」の気持ちで、計画段階から多くの方の意見を聞いて、事業を進めてまいります。 	